SDGs達成に向けた取組みチェックリス 更新

事業者名：株式会社シン・空間研究所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数 25　チャレンジ項目記入数 10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		朝礼時に経営理念・ビジョン・年度方針を唱和し、会社全体で理念を共有している。また理念を浸透させるためのクレドも行動できているか否かのチェックを毎日行っている。採用活動時にも志望者全員に説明し、採用のミスマッチがないようにしている。								8	9								17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		建築基準法のみならず、コンプライアンスを意識し業務を行っている。 労働・雇用に関する法令等については年1回または法改正時に社労士による確認を実施。法令遵守に関する基本的な方針は「コンプライアンス規程」および「就業規則」に明文化している。																16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		会社として公正な取引に取り組み、外注や仕入れに関する取引業者とは良好な関係を築けるように取り組んでいる。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		組織表を作り、各人の役割権限を明確化している。社内での委員会活動や部内活動を活性化させてそれぞれの立場で社会・環境に及ぼす影響を検討・把握している。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		知的財産についての重要性を社内で共有し、セキュリティのために社内サーバー上でデータを管理し外部漏洩を防いでいる。 また、他社の知的財産を侵害しないよう、ソフトウェアや設計資料等の使用ルールを定め、社員に周知している。								8.2 8.3	9							16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		個人情報保護規程を制定し、取扱ルールを明文化して社内に周知している。 全社員を対象に定期的な個人情報保護研修を実施し、社内サーバーでの安全管理やシュレッダーによる廃棄徹底を通じて、情報漏洩防止に取り組んでいる。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		社内外・顧客・関係各社とは常に打ち合わせ、認識のすり合わせを行い、議事録として残し全体で共有している。Webサイト・SNSを通じて常に自社の活動を発信しており、社外からの問い合わせの方法も複数用意している。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●						5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●										9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	事業承継の意思表示を承継者にしており、承継者には経営の勉強を半年間してもらっている。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		採用時に性別・年齢・障がい・出自による差別は行っていない。特に国籍・性別に関しては、採用活動時に確認できない仕組みになっている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		職長安全衛生責任者の資格を取得し、ガイドラインに則った工事を指示している。工事前に関係役所に確認し、整備しておく労働環境について指示を仰いでいる。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		従業員の公正な待遇を行っており、就業規則に基づき運用している。 正社員・契約社員・パート社員の職務内容に応じた給与・手当の体系を整備し、同一労働同一賃金ガイドラインに沿った待遇の実現に取り組んでいる。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		労働時間について複数人でチェックし、社労士に届け出ている。男性育休の取得を会社として指示している。有給の適切な取得も会社として推進している。年に1回、仕事・プライベートでの夢を互いに発表しあう「ビジョン発表会」の時間をとっている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		資格取得の研修も無料で参加させている。自己啓発のための研修にも随時会社負担で参加させている。また従業員のみで月1回勉強会を開催している。資格取得に向け、有休取得を推進したり、報奨金制度を整備している。躾や仕事観の学びの動画学習を導入している。				4	5.5			8	9								
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		健康診断（40歳以上は人間ドック）受診率100%で、費用は会社が全額負担している。健康経営優良企業認定も取得している。			3					8									17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		仕事内容や採用、昇給、昇進等で人種や性別による差別的待遇は行っていない。職務内容や能力、実績に応じた評価・昇給制度を整備し、全社員に公正に適用している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3						16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	オンラインでの打ち合わせや採用選考が行える環境を整備している。You tubeで会社説明を見れるようにしている。			3					8	9.1		11	12					
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	社内勉強では動画学習を導入している。勤怠管理や経理システム、設計ソフト・3Dパースソフトの最新化によりDXを推進している。業務の効率化と時間短縮に貢献している。営業ツールも動画化に取り組んでいる。								8	9.1		11	12					
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●				3	4				8	9			12					

SDGs達成に向けた取組みチェックリス 更新

事業者名：株式会社シン・空間研究所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数 25　チャレンジ項目記入数 10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		産業廃棄物に関しては分別処理し、専門の業者に依頼して確実に管理している。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
環境	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		事務所社屋に太陽光パネルを設置。LED照明器具の使用を推進し、事務所内のこまめな節電を指示している。事務所の電気・ガス・水道等のエネルギー使用量を定期的に把握し、省エネ効果を確認している。 また、お客様にはZEH・長期優良住宅仕様や太陽光パネル設置を積極的に案内している。							7.3						13				
環境	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		EV車を導入している。 【予定】1年以内に事務所・車両からの温室効果ガス排出量を把握し、削減効果を確認する予定である。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
環境	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		工事の際の排水に有害物質を流さないようにしている（前回申請内容を継続実施中）。						6.6								14	15		
環境	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再使用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		社内のゴミ分別を徹底し、ペーパーレス化やコピー用紙の再利用を推進している。工事残材の再利用の徹底を指示している。図面をプリントを削減するために、一人1台ipadを持たせている。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
環境	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		社内の節水タイプの衛生器具を使用するとともに、お客様に対しても節水タイプの衛生器具の使用に取り組んでいる。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
環境	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		仕入れ時にはグリーン購入を推進し、お客様に対しても照明器具などでグリーン購入に取り組んでいる。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
環境	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
環境	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●	住宅のプランにおいては、必ず植栽の提案をして、緑化への促進に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
環境	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		●	お客様に対し、ZEH・長期優良住宅仕様や太陽光パネル設置を積極的に案内している。							7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
環境	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
環境	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
環境	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
環境	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●										9.4		11.2		13.1 13.3				
環境	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリス 更新

事業者名：株式会社シン・空間研究所

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

基本項目記入数 25　チャレンジ項目記入数 10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		ハイブリッド工法で耐震性に優れた住宅を建築している。建築基準法を遵守した設計をしており、建築確認を必ずしている。			3.9						9			12.4					
製品・サービス	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		バリアフリー設計（車いす対応のトイレ、階段手すりの設置、アプローチのスロープ化）をしている。									9.1	10	11.7						17
製品・サービス	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
製品・サービス	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●	下地材に木材を使用し、造作家具・建具の製作もほぼ木材を使用して行っている。テナントビルにおいて、鉄骨造だけでなく木造も提案するようにしている。							7					12.2	13.1		15		
製品・サービス	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	人手不足による社会問題解決事業として、お花の自動販売機の開発のサポートをしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		防災に配慮した設備設計を行うとともに、建築物における防災情報の提供や避難ルートの提案を通じ、地域の防災力向上に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
持続可能な社会・地方創生	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		社屋の1階をショールーム、2階に事務所機能を持たせ、水害による被害を防止している。ほとんどの棚を胸の高さ以下にし、地震の際も頭や胸を守れる設計にしている。お客様に対しても設計時に基礎の高さを45cm以上で統一し、水害防止に取り組んでいる。				4							11.5		13.1			16	
持続可能な社会・地方創生	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
持続可能な社会・地方創生	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●	防災に関連する商品の開発に着手している。社内での勉強会で取り組んでいる。									9		11	12	13.1				
持続可能な社会・地方創生	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
持続可能な社会・地方創生	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	インターンシップで学生を積極的に受け入れている。企業説明を「学生の社会勉強の場」ととらえ、建築専攻の学生に絞らずオンラインで開催しているため、全国の幅広い学部の学生が多く参加する。				4				8.6		10.2							17
持続可能な社会・地方創生	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	県内の建築系専門学校での学校説明会に毎年参加している。				4.4				8.5 8.6									17
持続可能な社会・地方創生	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17
			25	25																		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。